

議会報告会報告書

平成26年2月17日

山陽小野田市議会

議長 尾山信義 様

B班

代表 下瀬俊夫

平成25年12月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成 26年 2月 5日 (水) 19:00 ~ 20:10

2 開催場所

文化会館

3 参加人数 (市民)

7人

4 担当班議員名

(下瀬俊夫) (笹木慶之) (吉永美子) (大井淳一郎)
(中村博行) (石田清廉)

5 報告会次第

- (1) 市議会議長挨拶
- (2) 12月議会の報告
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
 - ④ 一般会計予算決算常任委員会
- (3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

- ① 競走事業収入6億8000万円減額とあるが、本会議では10億円の減収と説明していたと思うが、いかがか。

[回答]

近年の傾向は毎年10億円程度の減収との説明だったが、今回の補正額とは違う。

- ② 小野田駅にある跨線橋（こせんきょう）の階段で崩れている箇所がある。その他にもあちこち老朽化している。何とかならないか。

[回答]

崩れている箇所は補修する予定だと聞いている。その他については、随時JRに要望していきたい。

- ③ オートキャンプ場やきらら交流館など指定管理者制度は有効に運営されているのか。職員に限らず、議員や外部の者に監査させるべきではないか。

[回答]

職員だけでモニタリングをしているのが現状である。外部監査についてはご意見として受け止め、今後指摘していく。

- ④ デマンド交通の問題は市民だけでは限界がある。議会側でも政策なり方向性を示すべきではないか。

[回答]

議会としても重要課題と考えている。所管事務調査などを経て何らかの方向性や指針を示せるよう努めていきたい。

- ⑤ 斎場の問題は、コスト面だけでなく個人の心情等も重要な要素である。今後の審査においても市民レベルに立って、きちんと議論してほしい。